

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 6 日

会 社 名 株式会社フォトロン

(JASDAQ・コード 6879)

(URL <http://www.photron.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役 社長執行役員

氏 名 塚 田 眞 人

問 い 合 せ 先 責任者役職名 取締役 常務執行役員 社長室長

氏 名 竹 岡 峰 夫

Tel: (03)3238-2170

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	6,024	(18.8)	970	(116.6)	975	(134.9)	648	(165.3)
19年3月期第3四半期	5,072	(5.1)	447	(△ 19.3)	415	(△ 31.8)	244	(△ 29.5)
19年3月期	7,145		598		523		338	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	88	80	88	65
19年3月期第3四半期	33	48	33	24
19年3月期	46	40	46	12

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	5,486		3,277		57.7	433	67	
19年3月期第3四半期	4,864		2,622		51.1	340	43	
19年3月期	5,203		2,735		49.8	355	35	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期 末 残 高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	791		△ 78		△ 156		1,874	
19年3月期第3四半期	—		—		—		—	
19年3月期	△ 299		△ 98		△ 107		1,305	

(注)19年3月期第3四半期は、キャッシュ・フロー計算書の開示を行っておりません。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	—	7 50	7 50
20年3月期	—	—	10 00
20年3月期(予想)	—	10 00	10 00

(注)20年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当7円50銭 記念配当2円50銭

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

	(%表示は、対前期増減率)				
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	8,100 (13.4)	790 (32.0)	790 (50.8)	450 (32.9)	61 66

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済は、好調な企業業績を背景とした旺盛な民間設備投資や堅調な輸出により、緩やかな拡大傾向が続いているものの、原油をはじめとする原材料価格の高騰やサブプライムローン問題を背景とした米国経済の減速懸念など、先行きに対する不透明感が強まる状況となっております。このような状況の下で、当社グループの業績は好調に推移し、売上高は6,024百万円(前年同期比18.8%増)、営業利益970百万円(前年同期比116.6%増)、経常利益975百万円(前年同期比134.9%増)、四半期純利益648百万円(前年同期比165.3%増)となりました。

売上高につきましては、映像情報機器事業では、Imaging Systemsにおきまして、平成19年2月に高速デジタルビデオカメラの新製品(FASTCAM SA1及びMH4)を投入し、国内海外ともに研究開発分野に重点をおいた市場戦略を展開したことが奏功し、当四半期にも欧州での大口販売につながるなど好調に推移し、Professional Systemsにおきましても、引続きテレビ放送用映像記録装置等が好調に推移いたしました。一方、Solution Systemsにおきましては、動画像ネットワーク(e-Learning)関連製品分野では徐々に販売が拡大しているものの、CAD関連製品分野では高額製品から低価格製品への販売価格帯の移行の影響が続いており、苦戦いたしました。LSI開発事業では、セットメーカーの生産調整やアミューズメント市場における規制強化の影響を受け前年同期を下回りました。

また、利益の面につきましては、開発費等の費用の計上が一部第4四半期以降にずれ込んだことにより、利益計上金額が大きく押し上げられることとなりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は5,486百万円となり、前連結会計年度末比282百万円の増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が970百万円と好調に推移したため、現金及び預金が569百万円増加し、一方たな卸資産が208百万円、固定資産が合計で59百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は2,209百万円となり、前連結会計年度末比258百万円の減少となりました。これは主に、買掛金が191百万円、借入金が長期短期合算で100百万円減少したことなどによるものです。

また、少数株主持分を含めた純資産合計は3,277百万円となり、前連結会計年度末比541百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が593百万円増加したことなどによるものです。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下、資金という)は1,874百万円となり、前連結会計年度末比569百万円の増加となりました。

営業活動の結果得られた資金は、791百万円(前連結会計年度は299百万円の支出)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益970百万円、たな卸資産の減少額204百万円、一方主な支出の内訳は、仕入債務の減少額184百万円、法人税等の支払額159百万円などです。

投資活動の結果使用した資金は、78百万円(前連結会計年度は98百万円)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出40百万円、連結子会社の自己株式取得による支出32百万円などです。

財務活動の結果使用した資金は、156百万円(前連結会計年度は107百万円)となりました。これは主

㈱フォトロン(6879)平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況に、配当金の支払54百万円及び短期借入金を350百万円返済し長期借入金を250百万円借入れたことなどによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の予想に関しましては、平成19年11月21日の中間決算発表時の業績予想から変更しておりません。

営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益につきましては、当四半期段階で計上しております金額は、前述のとおり開発費等の計上が後ずれした結果によるもので、これらの費用は第4四半期に計上する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

平成19年8月1日付で、子会社フォトロン メディカル イメージング株式会社を設立し、医用画像機器分野の事業を譲渡いたしました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

①たな卸資産は実地たな卸を行わず、帳簿たな卸により算定しております。

②税金費用の計算は簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	1,206,888	1,874,259	667,371	55.3	1,305,219
2 受取手形及び売掛金	1,403,202	1,420,229	17,027	1.2	1,459,313
3 たな卸資産	997,747	953,803	△ 43,944	△ 4.4	1,162,190
4 繰延税金資産	92,461	101,632	9,170	9.9	77,938
5 その他	118,264	140,770	22,505	19.0	143,675
貸倒引当金	△ 310	△ 336	△ 25	8.3	△ 368
流動資産合計	3,818,253	4,490,358	672,104	17.6	4,147,967
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	150,501	127,135	△ 23,366	△ 15.5	144,677
(2) 機械装置及び運搬具	50,965	44,724	△ 6,240	△ 12.2	56,248
(3) 土地	337,974	337,974	—	—	337,974
(4) その他	102,474	110,231	7,756	7.6	114,831
有形固定資産合計	641,915	620,065	△ 21,850	△ 3.4	653,731
2 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	64,752	48,760	△ 15,992	△ 24.7	70,573
(2) その他	7,433	7,571	137	1.9	7,700
無形固定資産合計	72,185	56,331	△ 15,854	△ 22.0	78,274
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	19,405	32,597	13,192	68.0	19,195
(2) 関係会社株式	30,300	30,300	—	—	30,300
(3) 敷金・保証金	109,039	103,327	△ 5,712	△ 5.2	111,577
(4) 繰延税金資産	82,415	75,559	△ 6,856	△ 8.3	74,334
(5) 再評価に係る 繰延税金資産	21,011	21,011	—	—	21,011
(6) その他	70,545	57,746	△ 12,798	△ 18.1	68,458
貸倒引当金	△ 892	△ 892	—	—	△ 892
投資その他の資産合計	331,824	319,648	△ 12,175	△ 3.7	323,984
固定資産合計	1,045,926	996,045	△ 49,880	△ 4.8	1,055,990
資産合計	4,864,179	5,486,404	622,224	12.8	5,203,957

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

㈱フォトロン(6879)平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	581,711	493,612	△ 88,099	△ 15.1	685,219
2 短期借入金	1,000,000	650,000	△ 350,000	△ 35.0	1,000,000
3 1年以内返済予定の 長期借入金	100,000	200,000	100,000	100.0	100,000
4 未払金	126,094	80,623	△ 45,470	△ 36.1	147,352
5 未払法人税等	41,172	239,673	198,501	482.1	63,685
6 賞与引当金	—	—	—	—	39,444
7 その他	103,091	186,544	83,452	80.9	179,169
流動負債合計	1,952,069	1,850,453	△ 101,616	△ 5.2	2,214,870
II 固定負債					
1 長期借入金	100,000	200,000	100,000	100.0	50,000
2 長期未払金	111,803	73,480	△ 38,322	△ 34.3	110,975
3 繰延税金負債	2,056	3,483	1,427	69.4	1,892
4 退職給付引当金	9,852	15,998	6,145	62.4	16,037
5 役員退職慰労引当金	54,215	61,144	6,929	12.8	56,680
6 その他	12,069	4,596	△ 7,472	△ 61.9	17,545
固定負債合計	289,995	358,703	68,707	23.7	253,131
負債合計	2,242,065	2,209,157	△ 32,908	△ 1.5	2,468,002
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	504,600	504,600	—	—	504,600
2 資本剰余金	400,692	400,692	—	—	400,692
3 利益剰余金	1,672,418	2,359,989	687,570	41.1	1,766,698
4 自己株式	△ 108,750	△ 108,750	—	—	△ 108,750
株主資本合計	2,468,961	3,156,532	687,570	27.8	2,563,241
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	1,768	803	△ 965	△ 54.6	1,643
2 繰延ヘッジ損益	656	—	△ 656	—	3,681
3 土地再評価差額金	△ 30,486	△ 30,486	—	—	△ 30,486
4 為替換算調整勘定	43,413	37,862	△ 5,550	△ 12.8	55,096
評価・換算差額等合計	15,351	8,178	△ 7,172	—	29,935
III 少数株主持分	137,800	112,535	△ 25,265	△ 18.3	142,778
純資産合計	2,622,113	3,277,246	655,133	25.0	2,735,955
負債及び純資産合計	4,864,179	5,486,404	622,224	12.8	5,203,957

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(2)(要約)四半期連結損益計算書

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高	5,072,342	6,024,565	952,223	18.8	7,145,257
II 売上原価	2,329,499	2,735,750	406,251	17.4	3,368,578
売上総利益	2,742,842	3,288,815	545,972	19.9	3,776,678
III 販売費及び一般管理費	2,294,965	2,318,573	23,607	1.0	3,178,092
営業利益	447,876	970,241	522,364	116.6	598,586
IV 営業外収益	56,539	31,285	△ 25,253	△ 44.7	32,379
1 受取利息	2,744	4,126	1,382	50.4	3,796
2 受取配当金	268	318	50	18.7	268
3 受取賃貸料	17,282	19,327	2,044	11.8	23,914
5 負ののれん償却額	85	1,135	1,050	1,231.5	85
6 雑収入	36,159	6,378	△ 29,781	△ 82.4	4,314
V 営業外費用	89,210	26,224	△ 62,985	△ 70.6	106,999
1 支払利息	12,437	15,362	2,924	23.5	17,297
2 為替差損	76,765	10,829	△ 65,935	△ 85.9	89,693
3 雑損失	8	33	24	305.2	8
経常利益	415,205	975,301	560,096	134.9	523,965
VI 特別利益	1,595	6,045	4,450	279.0	39,796
1 固定資産売却益	675	—	△ 675	—	86
2 貸倒引当金戻入益	—	32	32	—	—
3 新株引受権戻入益	920	—	△ 920	—	920
4 関税還付金	—	3,083	3,083	—	38,790
5 その他	—	2,930	2,930	—	—
VII 特別損失	4,908	10,657	5,748	117.1	5,116
1 固定資産売却損	—	—	—	—	123
2 固定資産除却損	748	2,727	1,978	264.1	4,993
3 たな卸資産廃棄損	4,159	—	—	—	—
4 役員退職慰労金	—	2,930	2,930	—	—
5 投資有価証券評価損	—	4,999	4,999	—	—
税金等調整前当期純利益	411,891	970,690	558,799	135.7	558,645
法人税、住民税 及び事業税	168,207	338,190	169,983	101.1	196,074
法人税等調整額	△ 5,108	△ 20,375	△ 15,267	—	14,521
少数株主利益	4,488	4,853	364	8.1	9,466
四半期(当期)純利益	244,303	648,022	403,718	165.3	338,583

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 平成19年3月期
区 分	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1税金等調整前四半期(当期)純利益	970,690	558,645
2減価償却費	89,583	120,682
3負のれん償却額	△ 1,135	△ 85
4為替差損益(差益△)	△ 16,520	1,646
5貸倒引当金の増加額	△ 32	1,261
6退職給付引当金の増加額(減少額△)	△ 39	5,303
7役員退職慰労引当金の増加額	4,464	9,775
8賞与引当金の増加額(減少額△)	△ 39,444	7,248
9投資有価証券評価損	4,999	—
10有形固定資産売却益	—	△ 86
11有形固定資産処分損	2,727	5,116
12新株引受権戻入益	—	△ 920
13受取利息及び受取配当金	△ 4,444	△ 4,064
14支払利息	15,362	17,297
15売上債権の減少額(増加額△)	45,725	△ 326,432
16たな卸資産の減少額(増加額△)	204,305	△ 421,693
17仕入債務の増加額(減少額△)	△ 184,027	87,520
18その他資産の増加額	△ 11,825	△ 4,697
19その他負債の減少額	△ 118,000	△ 12,281
小計	962,389	44,235
20利息及び配当金の受取額	4,444	4,064
21利息の支払額	△ 15,044	△ 17,682
22法人税等の支払額	△ 159,964	△ 330,145
営業活動によるキャッシュ・フロー	791,824	△ 299,527
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1有形固定資産の取得による支出	△ 40,685	△ 91,863
2有形固定資産売却による収入	10,008	2,104
3無形固定資産の取得による支出	△ 5,625	△ 34,866
4投資有価証券の取得による支出	△ 19,820	—
5連結子会社の自己株式取得による支出	△ 32,090	△ 635
6貸付金の回収による収入	10,058	23,926
7その他	△ 814	2,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 78,968	△ 98,571
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1短期借入金の純増減額	△ 350,000	50,000
2長期借入金の純増減額	250,000	△ 100,000
3配当金の支払額	△ 54,731	△ 54,731
4少数株主への配当金の支払額	△ 1,870	△ 2,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 156,601	△ 107,373
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	12,785	15,398
V 現金及び現金同等物の増加額(減少額△)	569,039	△ 490,074
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,305,219	1,795,293
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,874,259	1,305,219

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
前年同四半期は、キャッシュ・フロー計算書の開示を行っておりません。